



JCSS

# 見本 校正証明書

依頼者名	リオンサービスセンター株式会社
依頼者住所	東京都八王子市兵衛 2 - 2 2 - 2
品名	音響校正器 (ピストンホン)
型式	NC-72A
機器番号	00000000
製造者名	リオン株式会社
校正項目	音圧レベル (参照標準装着時) 音圧レベル (基準負荷容積付加時) 発振周波数 (JCSS 登録対象外) 全ひずみ (JCSS 登録対象外)
校正方法	特定二次標準器 (標準マイクロホン) による校正 リオンサービスセンター (株) 「JCSS 校正手順書」による
校正時環境	温度: 23.0 、湿度: 50 %R.H.、静圧: 101.33 kPa
校正年月日	2014 年 9 月 2 日

校正結果は次頁に示すとおりであることを証明します。

2014 年 9 月 2 日

校正責任者  
技術管理者

東京都八王子市兵衛 2-22-2  
**リオンサービスセンター株式会社**  
品質保証部長

- ・この証明書は、計量法第 144 条 (第一項) に基づくものであり、特定標準器 (国家標準) にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。認定シンボルは、校正した結果の国家標準へのトレーサビリティの証拠です。発行機関の書面による承認なしにこの証明書の一部分のみを複製して用いることは禁じられています。
- ・リオンサービスセンターは、JIS Q17025 (ISO/IEC17025:2005) に適合しています。
- ・この証明書は、ILAC (国際試験所認定協力機構) 及び APLAC (アジア太平洋試験所認定協力機構) の MRA (相互承認) に加盟している IA Japan に認定された校正機関によって発行されています。この校正結果は ILAC/APLAC の MRA を通じて、国際的に受入可能です。

## 校正結果

## 1. 音圧レベル（参照標準装着時）

校正値 <sup>*1</sup>	校正の不確かさ <sup>*2</sup>
114.12 dB	0.09 dB

校正に用いた特定二次標準器： B &amp; K4160 No. 0000000

基準音圧： $2 \times 10^{-5}$  Pa2. 音圧レベル（基準負荷容積<sup>\*3</sup>付加時）校正には当該校正値を製品の取扱説明書参照の上ご使用ください。

校正値 <sup>*1</sup>	校正の不確かさ <sup>*2</sup>
114.00 dB	0.10 dB

基準負荷容積<sup>\*3</sup>：960 mm<sup>3</sup>基準音圧： $2 \times 10^{-5}$  Pa

## 3. 備考

\*1 校正値（音圧レベル）は、校正時環境下における値を、基準静圧（101.325kPa）における値に換算したものです。

\*2 信頼の水準 約 95%と推定される区間 包含係数  $k=2$

\*3 NC-72・NC-72A の仕様に定めた基準条件によるマイクロホン実効負荷容積

## 注意

NC-72・NC-72A の音圧レベルは、校正するマイクロホンの実効負荷容積と使用時の静圧（大気圧）により変わります。詳しくは製品の取扱説明書をご参照ください。

## JCSS 登録対象外校正項目

下記の校正項目の発振周波数と全ひずみは JCSS 登録対象外です。

### 1. 発振周波数

校正値	校正の不確かさ ( 包含係数 $k=2$ )
250.0 Hz	$0 \times 10^{-0}$ Hz

使用標準器 : 000000 No.0000000000 ( 0000 校正証明書番号 000-00000 )

### 2. 全ひずみ

校正値
1.0 %

使用標準器 : 000000 No.0000000000 ( 0000 校正証明書番号 000-00000 )

以上

( 別 紙 ) 資 料

各マイクロホンを取り付けた状態での NC-72・NC-72A の音圧レベル ( $L_a$  (dB)) は JCSS 校正証明書の 2 頁「2. 音圧レベル (基準負荷容積付加時)」の校正値に、表 1 の補正量と静圧 (大気圧) による補正量を加えた値となります。

$$L_a = L_{rly} + C + 20 \times \log_{10} \frac{P_a}{P_0}$$

$L_{rly}$  : 「2. 音圧レベル (基準負荷容積付加時)」の校正値

$C$  : 表 1 . 各マイクロホンに対する音圧レベルの補正量 (代表値)

$P_a$  : 使用時の静圧 (kPa)

$P_0$  : 基準静圧 101.325 kPa

表 1 . 各マイクロホンに対する音圧レベルの補正量 (代表値)

マイクロホン型式		補正量(dB)
1 インチマイクロホン		
RION	UC-27 (保護グリッド装着)	-0.03
	UC-25 (保護グリッド装着)	-0.08
	UC-34 (保護グリッド装着)	-0.10
B & K	4160 (保護グリッド無し)	+0.12
東京理工	MR-103 (保護グリッド装着)	+0.24
	MR-103 (保護グリッド無し)	+0.12
1/2 インチマイクロホン(1/2 インチアダプタ NC-72-S16 を使用)		
RION	UC-26 (保護グリッド装着)	-0.13
	UC-28 (保護グリッド装着)	-0.09
	UC-30 (保護グリッド装着)	-0.09
	UC-31 (保護グリッド装着)	-0.06
	UC-33P (保護グリッド装着)	-0.07
	UC-52 (保護グリッド装着)	-0.03
	UC-53A (保護グリッド装着)	-0.09
	UC-57 (保護グリッド装着)	-0.06
	UC-59 (保護グリッド装着)	-0.07
	MS-10 (保護グリッド装着)	-0.09
B & K	4180 (保護グリッド無し)	0.00
1/4 インチマイクロホン(1/4 インチアダプタ NC-72-S06 を使用)		
RION	UC-29 (保護グリッド装着)	+0.01